



●社会奉仕は人々の生活を向上させる

ロータリー・クラブは、積極的な奉仕プログラムによって、地域社会の生活を質的に向上させるのに、大いに寄与することができる。

社会奉仕は、色々なやり方で行なうことができる。個人的な資格や職業上の立場で、地域社会の諸問題を調査しているロータリアンは、地域社会が真に必要なとする要望事項 それらが、健康、雇用、環境に関係するものか、またはその他のものであるかをじきじきに確認することができる。

これについて、次のような一例が挙げられる。米国フロリダ州デイトナ・ビーチ・ロータリー・クラブは、近くの工業地区から必要な血液の補給を受けるのに経済的に役立つ移動血液車の「ミニ自動車」を寄贈した。この血液車によって、フロリダ州中部地域赤十字血液センターは、1,344単位の血液を採血した。

MEMO

●出席報告

会員数	名	出席率	函館北 (11/18)	98.57%
出席	名		函館東 (11/8)	97.78%
欠席	名		函館 (11/17)	95.15%
他クラブ出席	名		函館五稜郭 (11/11)	100.00%
出席合計	名		亀田 (11/14)	82.36%
出席除外者	名			91.18%

次回例会日 12月14日

プログラム “道南経済の動向” 帝国興信所 函館支店長 金浜 亮三氏

SERVE TO UNITE MANKIND
全人類を結びつけるために奉仕せよ
(R.I. 会長 W. ジャック デービス)

第677回例会

1977~1978 第23号 1977.12.14



職業分類副委員長 斎藤 紀一会員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム
年次総会 道南の経済動向
帝国興信所函館支所長 金浜 亮三氏

第676回例会記録

- 司会 下郡山 信 一会長
- 斉唱 奉仕の理想 君ヶ代
- ビジター 函館 R.C. 永淵 修君他7名 函館東 R.C. 小西 一郎君
五稜郭 R.C. 島田 良雄君他2名 亀田 R.C. 小山田日出夫君

◎会長報告 下郡山信一会長

最初に本年6月にサンフランシスコで第68回年次世界大会が開催されましたが、その折の記録を集めました写真入りの記録集がきております。回覧いたしますので、なるべく早めにまわしながらごらん下さい。

以前に予告しておりましたクラブ年次総会は都合により来週迄延期します。おわびして訂正いたします。

次いで外山定男さんの方から一言お礼をしたいとのことです。よろしくお願ひいたします。

☆謝 辞 外山 定男会員

一言申し上げます。今般瑞宝章をかせられましたので、それをお祝い下さいまして、過日多数の会員の皆様方がお集り下さいまして、非常に有意義な夕べをすごさしてもらいました。厚くお礼申し上げます。

この勲章勲位をいただきまして感謝いたしておりますが、今後共皆様の御支援のあらんことをお願ひいたしまして、一言お礼を申し上げる次第です。

◎親睦活動委員会 沢田鶴造副委員長

ニコニコBOX投入のお知らせ

川村会員……母の葬儀無事終了しました。	佐々木会員…ホームクラブ欠席がちな
吉田会員……本日まで出席100%	成沢会員…… 同 上
沢田会員…… 同 上	大江会員…… 同 上
外山会員……叙勲祝賀会記念品載き有難とう御座いました。	

◎ローターアクト委員会

下郡山信一会長

今年度の最初に7分区の会長幹事会で、各クラブは一つのインターアクト又はローターアクトクラブをもってはとの話がありましたが、都合があり、このクラブでインターアクト、ローターアクトをもたずにこのままきております。先般がパナー事務所よりローターアクトクラブの方々のフィリッピン視察旅行それにかからず未だローターアクトのないクラブでも今後つくるように努力をして、その予定者を参加させてよいと云う話があり、ローターアクト委員会より本日皆様方をお願いをする次第です。この件につきましては、クラブの理事会も開かなければなりませんし、種々の手続を経なければならぬわけですがフィリッピン視察旅行が手続の関係でいそぐため仮の名称でもよいと云うガバナー事務所からの連絡もありましたので、ただいま沢田会員よりお願ひの説明をしていただきます。よろしくお願ひいたします。

沢田 鶴造委員長

会長より御説明がありましたように、当クラブにもローターアクトをもちたいと云う話がありましたが、来年3月に各クラブより2名位参加させてほしいと云うことが来ております。今月20日が申し込み期日になっております関係上急拠お願ひする次第です。

北部ローターアクトクラブ(仮称)創立のお願ひ、師走も押迫り貴殿には益々御健勝で御精励の事と拝察致します。扱て表題の件につき急ぎ御協力をお願ひ申し上げます。

当クラブも本年の活動の一環として地域の青少年奉仕活動推進の為、ローターアクトクラブを創立致し度いと思ひます。付きましては貴殿には何かと御多忙と思ひますが社内成は関連企業等より御推選戴ければ幸甚です。

資格

年令 18才~28才の男女(可成く25才位迄)

品性正しく将来の指導者たる資質を有する青年

誠に恐縮と存じますが来る12月20日迄(出来れば来週の例会日)御推薦下さい。

◎幹事報告 北条 澄夫幹事

ロータリー日本50年史の案内がきております。これは限定版であります。今回は限り若干予冊があるとのことです。必要な方は幹事迄御連絡下さい。

次に例会のことで、インターアクトクラブの函館ラサール高校よりカレンダーのお願ひがまいっております。カレンダーは出来れば日本的な感じのもの(例えば風景・版画・浮世絵)で、締切りは1月の中頃迄にお願ひ致します。次に定例の理事会は都合により次週に致します。

◎卓 話 お酒と免許制度について 竹林 朔三会員

今日の話の中で4つの点にふれてみたいと思ひます。一つはお酒のことに関しまして昔から現在まで私達日本人のお酒の飲み方について、二つ目は私達の日常生活におけるお酒の存在と云うもの、そして三つ目には酒税の問題、四つ目には免許制度内における酒店の存り方についてふれてみたいと思ひます。日本人の酒の飲み方を明治・大正・現在とみてみると、その時によって変化してきたと思ひます。明治の酒は清酒とにごり酒そして焼酎、大正に入るとビールが加わり、又アルコールを水でうすめて作るいわゆる新式焼酎、同じくアルコールを使って作る模造の洋酒が現れ、戦争、敗戦と酒不足の折にはカストリ爆弾と云うような密造酒の横行した時代、戦後焼酎そして合成清酒、二級ウイスキーが全盛を示める時代に続き現在はあらゆる酒の満ち溢れる時代となりました。

最近清酒が斜陽の色が濃くなり、ウイスキーが多くなりそしてワインがすっ

